

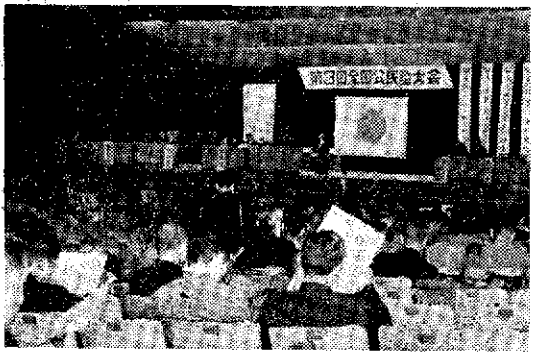
新潟縣公民館月報

發行人
 新潟縣公民館連絡協議會
 新潟市醫學町二 新潟県教育庁
 社会教育課内 (電話 7954番)
 振替口座 新潟 4094
 六 月 號

終始本縣がリード

第三回全國公民館大會

◆ 社会教育法施行五周年記念を兼ねた恒例の『第三回全國公民館大會』は、青葉の富山
 ◆ 市において、五月二十日より三日間に亘って華々しく開催された。
 ◆ 本県は、既報のごとく、委員会を設けて参加前に慎重、精密に準備を研究したが、特
 ◆ に大會開催前日の十九日午後九時より、宿富市星大団において、あらためて、参
 ◆ 加者全員にはかり、連絡準備に更に慎重期したことは、大會が本県より一方的に
 ◆ リードされた原因であろう。なお、本県の参加者は八二名で、昨年日光会場よりは二
 ◆ 二名も多く、地元富山県を除いては、全國第一位であった。



大會第一日の二十日は、どん洞勢から日程変更の緊急動議を提
 上の誤りを衝いて九時開会、福井出、場内の発言を活潑にし、互に
 政務次官をはじめとして、近藤社もしたが、積極全体討議は、再び
 会教育施設課長、地元代表者、主 三日目の全体討議にかけ、決議に
 権者の挨拶が一時間半に亘って 含めるとした。
 あった後、優良職員表彰、贈賞

写真が富山市 次いで富山大学経済部長の大熊信
 公会堂におけ 行氏の『戦後日本の愛国心問題』
 る盛會の第三 について講演があつて、好評を博
 回公民館大會 した。終つてレクリエーションが
 論文の入演者の表 其の気運を全体討議にはこんで
 彰があつた。 あり、地元富山の無形文化財数々
 一般報告に先き を披露したが、次いでその全員パ
 切つて『佐渡おけさ』相首頭三多の良好の徳風が目目をひ
 だつて議長団の選 びを発表、場内の人気をささった。

午後、懸賞論文第一位の発表 月二十八日より三日間、佐渡郡相

寫真が富山市 次いで富山大学経済部長の大熊信
 公会堂におけ 行氏の『戦後日本の愛国心問題』
 る盛會の第三 について講演があつて、好評を博
 回公民館大會 した。終つてレクリエーションが
 論文の入演者の表 其の気運を全体討議にはこんで
 彰があつた。 あり、地元富山の無形文化財数々
 一般報告に先き を披露したが、次いでその全員パ
 切つて『佐渡おけさ』相首頭三多の良好の徳風が目目をひ
 だつて議長団の選 びを発表、場内の人気をささった。

既報の文部省主催、関東、東北 川町を中心として真野町、吉井村
 北海道地区公民館職員講習會につ 金沢村等で行われるが、第一日目
 いては、このほど文部省案がほぼ の廿八日は、金沢村高等學校にお
 決定したので、去る五月廿八日 いて、午前中文部省事務官の「町
 村合併と公民館」と題しての講演
 金沢村公民館をおとすれ、第二 統いて午後には「町村合併に對する
 準備委員會を開催し、受入態勢を 公民館の在り方」について研究
 協議した。

二百日の三十一日は、朝からつ 第二分科會(広報技術、政に親観會もたれる。
 いに雨、午前九時から、公民館に 治教育の在り方)を真野町公民館
 関する施設充実策、定期講座の充 五〇名に限定されるから、県外は
 実策、青年学級の充実策、図書 の事業計画の立案、第四分科室(産
 充、政治教育)について、分館活 一県二〇名平均で二七〇名、県内
 など主催する八分科會をも。 (合併町村公民館の設計、事業計
 たが、雨のためが割に感氣銷沈。 画の立案、第六分科會(視聴覚
 午後からは、郷土発展のため公 画の立案、第六分科會(視聴覚
 民館は何をなすべきかについて N.H.K.の放送討論會が開かれ、活
 躍に論議を展開した。終つて、開 催中の富山博覧會見学したが、雨の
 ため参加者は少なかった。
 大會三日目は八時半より、前日
 の分科會の発表が行われ、活潑な
 質問がとりかわされたが、次いで
 大會の決議して盛會に終つた
 あり、大會の評価は、評価委員
 なの、大會の評価は、評価委員
 により精密に調査されたが、七
 日では、我が新潟県がトップを
 切つて『佐渡おけさ』相首頭三多の良好の徳風が目目をひ
 びを発表、場内の人気をささった。

第一日目の分科會は、第一分科 議が行われる。
 會(図書室の活用、事業の計画立

文部省 講習會 第二次準備會 開催

増井主事が渡島して大様決定

野野氏は、社教法施行前に先立 政府ではこのたび、政府の行
 ている行政改革の表裏のありさま 公民館に購読を希望
 を、国民に伝え、その理解を深 政府でこのたび、政府の行
 るための新たな一 公民館に購読を希望
 歩の責任者として、今日の隆盛に 政府ではこのたび、政府の行
 写真公報を発行することにな 公民館に購読を希望
 った。
 これは「目で見る政府の施策」
 年団の責任者として、又ポイス 政府ではこのたび、政府の行
 として価値のあるものであるから 政府ではこのたび、政府の行
 カウトの理解者、後援者として 政府ではこのたび、政府の行
 された功が天であり、現在地域 政府ではこのたび、政府の行
 民の希望を一身に担っている。 政府ではこのたび、政府の行
 鹿野氏談 それ程の価値がない 政府ではこのたび、政府の行
 えるよう文部省から通達があつた 政府ではこのたび、政府の行
 申込は、新潟市書同越佐自治 政府ではこのたび、政府の行
 會館内、官報販賣所、定価は一 政府ではこのたび、政府の行
 部に力をつくして来たが、この 政府ではこのたび、政府の行

野野氏は、社教法施行前に先立 政府ではこのたび、政府の行
 ている行政改革の表裏のありさま 公民館に購読を希望
 を、国民に伝え、その理解を深 政府でこのたび、政府の行
 るための新たな一 公民館に購読を希望
 歩の責任者として、今日の隆盛に 政府ではこのたび、政府の行
 写真公報を発行することにな 公民館に購読を希望
 った。
 これは「目で見る政府の施策」
 年団の責任者として、又ポイス 政府ではこのたび、政府の行
 として価値のあるものであるから 政府ではこのたび、政府の行
 カウトの理解者、後援者として 政府ではこのたび、政府の行
 された功が天であり、現在地域 政府ではこのたび、政府の行
 民の希望を一身に担っている。 政府ではこのたび、政府の行
 鹿野氏談 それ程の価値がない 政府ではこのたび、政府の行
 えるよう文部省から通達があつた 政府ではこのたび、政府の行
 申込は、新潟市書同越佐自治 政府ではこのたび、政府の行
 會館内、官報販賣所、定価は一 政府ではこのたび、政府の行
 部に力をつくして来たが、この 政府ではこのたび、政府の行



鹿野 愷氏

全国公民館大會で鹿野氏が表彰
 “終身身をささげたい”と語る
 機会に、終身身をささげたいと 心明記した。
 今後共、益々推進したいと思 っているが、多少とも、若い人
 達が立派に育つ力もなつたら 私の本懐とする所である。

第三回全国公民館大会

下 参加者感想集

第三回全国公民館大会も、無事終了。いろいろの意味で我々にプラスする面が多かつた。本県の周知な準備で、大会は、参加者の数といふ、運営といふ、一方面的にリードしたという感も強かつた。

編集部では、先に昨年の様なルポルターージュでまとめ、問題点を明かにした「大会特集」を刊行しようという声もあつたが、参加者の自己評価や声を集めて、全般的に見る必要もあるのではないかと意見もあり、結局、参加者より感想文を募集した。

読者は、これらを整理し、推理して、より確実な結論を得るよう希望する。

大会は研究会ではない

本会副会長
鹿野 愈

過去二年間の中央における政治的活動と、其の成果とに対し、全国大会の席上にあるべき感謝の聲が鳴り響く。これに對して、本会副会長鹿野愈氏は、

「しかしそれがあるが爲にシシ香も焚かず屁もぢぢぬ熱力のこぼし大会とするは余りに吾々は準備と活力にあふれていたのである。」

公民館の重要性を連呼する者を省みて、責任を思つ時、全国公民館員公連の義務履行の一層の熱意と、協力を希つものである。とに空席が目立ってきた。

吉な示唆を与えられた点も見逃せない収穫であった。
三、この大会は今後全国が参加可能な関東・中部の地域に開催せられる事を要する。

閉会の辞は出てこなかったと思つたが政府当局になって野党攻撃を防ぐような態度が一層大会参加者の気分を刺戟したと思つた。

前夜の打合せ会に感謝
柏崎市、館長
川上 明衛

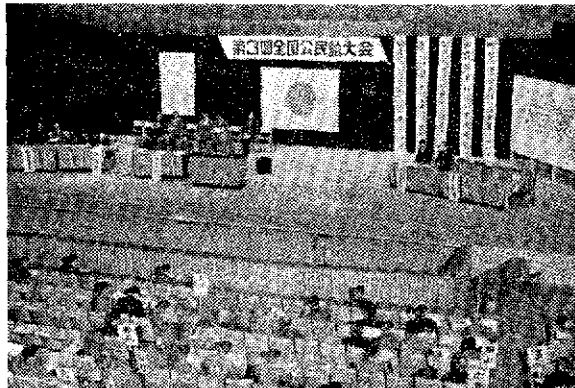


写真 最終日の大会風景。初日はぎょろり雨だった所も、日ごと空席が目立ってきた。

全公連の誠意を望む

村上市 主事

吾々は全公連から遊離してはいけない。吾々は磨きたいと熱願している。経費が少なからずと働きかけてほしい。

会長及び県社会議の方々が陣頭に立ち参金の態度について打合せ協議せられたことは、始めて誠に感銘に堪えないと深く感じた。大会三日間を通じて是非其公民館実行法の制定によって設置基準や、職員自身の安全をまず守らなければならぬと強く感じた。また常に新潟県が大会をリードして行ったことはさすがと稱賛事であった。

分科会の討議の状況等を始め前日の様子を毎日ニュース版として流された点は地元の熱心なサービストとして今後等の学べき点ではなからうかと思つた。

富山市民の復興熱に驚く
見附市 連審委
皆川 厚

富山市民の復興熱に驚く
見附市 連審委
皆川 厚

分科会の討議の状況等を始め前日の様子を毎日ニュース版として流された点は地元の熱心なサービストとして今後等の学べき点ではなからうかと思つた。

今回の大会は所謂大会の如くであり一面研究集会の感あり、お互、会合を主催して痛感している通り、熱意を起し過言は避けたいことを一顧考えさせられた。研究会にのぞむ程度も千種万様、御座りた事でありました。しかも作々にしてあり勝ちな言葉尻をとりへるようなこともなく、その本旨のみについての討議であり、討論であつて、心から身のしまる思いがした。

富山市民の復興熱に驚く
見附市 連審委
皆川 厚

富山市民の復興熱に驚く
見附市 連審委
皆川 厚

分科会の討議の状況等を始め前日の様子を毎日ニュース版として流された点は地元の熱心なサービストとして今後等の学べき点ではなからうかと思つた。

新潟県が出発前数日に亘つて大会を制限して色々事務的研究に會議案並びに運営諸問題に付研究 腹せんとする意見が大会後の評議を重ね、討議の中心議題と提案を 員会の席上に石川県の代表から提携し出席し、大会をして活気旺 言せらるゝに及んで、黙過する事溢、全国をリードした事を以てが出来ず、大人気無いと思つた不逞不逞といふ人あつた。笑ふにが断固排撃せざるを得なかつた。堪えたる一言といわねばならぬ。第である。其席上初めて災害県が全公連役員及び文部省、富山公民館の復旧に国庫補助を得た事県市関係者が大会開催に否されたに對する感謝を陳べたが、大会を御尽力に對する感謝と、大会の内、プラスする事とはならずた自県密討議とは別問題である。鮎之公連の負担金未納の申し訳につき厳正公平なる批判の上立てて一われに過ぎず、即ち二十七年一二つ二つ問題の核心に触れつゝ、巨款八千円、二十八年度十六万九千五百円、二十九年の未納計十九万七千五百円となつてゐる。此日納入の事も然るに此大旨を棚上げし、本県あつた様子が全連一八年年度決議の存意を知らず、ただ徒らに低額八十六万ソコに對し二割三分二、全国の公民館運動の全貌が把握され、今後の運動展開に大会式におけるあの鉄蹄下の真例のねばならないでしょう。

富山市民の復興熱に驚く
見附市 連審委
皆川 厚

富山市民の復興熱に驚く
見附市 連審委
皆川 厚

分科会の討議の状況等を始め前日の様子を毎日ニュース版として流された点は地元の熱心なサービストとして今後等の学べき点ではなからうかと思つた。

指導陣の作戦に感謝
新津市 館長
川瀬 富明

富山市民の復興熱に驚く
見附市 連審委
皆川 厚

富山市民の復興熱に驚く
見附市 連審委
皆川 厚

分科会の討議の状況等を始め前日の様子を毎日ニュース版として流された点は地元の熱心なサービストとして今後等の学べき点ではなからうかと思つた。

一、本県グループが特に強力なる団結を以て終始敢闘し、恰も新編狂往感があつた点、県並に奮闘に感謝するものである。

富山市民の復興熱に驚く
見附市 連審委
皆川 厚

富山市民の復興熱に驚く
見附市 連審委
皆川 厚

分科会の討議の状況等を始め前日の様子を毎日ニュース版として流された点は地元の熱心なサービストとして今後等の学べき点ではなからうかと思つた。

大会初日のどんよりもつた空模様はさながら公民館の別荘を思わせるが如く、開会式に入つてお偉方の祝辞のなんと多い事、一時間半とはいはれやがれ入つた次第こんな心にもない御世辞は次期大会から止めたい。

が一つも取り上げてなかった事はであつた。誠に残念だつた。

新潟側へ発言許さぬ 討論会

古志下塩谷村、館長 佐藤 照輝

隣県という意味が新潟県の人が多参加した事は、本当に喜ばしい次第であつた。本会議場にも、分科会にも、大変活発に質問を展覧してキーンを挙げたが、二日目の午後の放送討論会には司会者の山放送局のアナウンサーが新潟県人の席の方へ一寸も発言を許さなかつた事が残念に思つた。

失望した分科会

新潟市鳥屋野 嘱託 佐藤 隆市

第八分科会出席して失望した新しい問題としての「町村合併に關連する公民館の活動について」それはほとんど、合併される方の意見に終始した感があつた。然るに合併された方は、事前に無策のそしりを負がせぬやうな気持ちをした。事前に了解が出来ていたら、後になってあわてためくこともなかつた。

都市を軽視するな

新潟市米、館長 藤吉 隆吉

大会を通じて感ずる事はとかく都市の公民館の事が軽視されてゐる感がある。今回も都市部会が設置できない事さえ考えられてた様

しかも都市公民館に運営がつかしい。従つてかかる機会にこそ全国共通の問題について大に研究の必要があるので都市部会に就て軽視しない様にしてほしいものである。

挨拶にも似ず 退席した要人達

北原小出町、館長 坂西徹太郎

挨拶、祝辞等所謂開合事が判の如くに済むと、次官が妻路の關係者が、巖倉の激励挨拶の美辞麗句にも似つた次々と退席して一般討論の始まつた。

には殆ど居なくなつてしまつて、之が表現に努力を費つてもだ。私は此等要路の人々は多忙であつたが、おまじりの祝辞あり、又重要事件があつたからただで退席せられたことは、遺憾とは思つが、然る現在の社会情勢であつた。

を考へる時、社会教育は最も喫緊の重要問題であつて、殊に斯の道に於て一般討論の際、此等重要問題の全国各県のエキスパートの参集の趣旨説明と問題処理について一日の半日位は都合を付けて此等参集者の全国民の総意ともいへば、き熱的な叫びを充分に聞き取つて表現の施策に熱意を示して貰ふべきであつた。

写真 余興にも、全国のトツパ切つた」と、新潟県公民館連絡協議会が染めぬいた浴衣で舞台へ一番乗り。



麻の議長振舞ひは、本大会の運営上最も困難なる第一日を完全に処理した庄巻とも謂うべきものであつた。

評価が我々の味方

中頸城大濱村 主事 吉崎 三吉

開会のはじめから(の)や、前後から)日程変更の動議提出、文部省への不満をまげ、全大連への抗議、等々は静かなる大会を予測して、当局として遂に「かゝる意に反する新潟のやから」をブランクリストに乗せてか、われながら「あんまり好かなくなつた」と見合に失敗した時ははかありなん後味の悪さが残つた。

科学的資料に依つた「大会評価」がせめてもの、われわれの味方であり、清涼劑。

本原の展示資料が見当らぬ

中頸新井町 主事 杉野 哲次

県公連の打合せは十九日夜一時過ぎまで行われたが到着の疲もいえず、大会に望む前日の事であり、事前に各都市に連絡するなり、適当な方法を考へた方がむしろ有効であつたと考へられる。

大会運営は、大会の目的が祭か研究集會かかはっきりしない。祭なら祭気分を出し、研究集會なら研究集會らしくすべきである。

参加者の顔ぶれを見たとき、一番近い西頸城、中頸城の参加者が少なくなつた事は残念に思つた。最後に大会会場をながめた時、

新潟県の歴史資料が一点も出ていなかった事は寂しかった。県は毎年社会教育資料を作成するの同時公民館の歴史資料を作り、如何なる集會にも新潟県の名が見える様にしてほしい。それは参加者を心強くしてやるものである。

整然たる秩序を望む

古志下塩谷村 主事 飯浜 一郎

一、開会式の長吉の祝辞は、魅力なし、今後が県ではこの種の会合のとき心すべきである。
二、発言者が簡潔して要を得たものが少なくなつた。
三、新潟県の言動は、他県を庄した活発なものであり、正當の姿を大会に顕現したもの、今少し、整然とした秩序が欲しかつた。

四、全県一致の方針の基に、議長団とかがわりなく、来年度の、確固たる心構を持つてかゝるべきだ。会場の針路の変更は、誤解を招かざる因となる。

丸山氏の明晰な議長ぶりに感激

見附市 運営委員 若杉富栄吉

「我が丸山館長は大会に選出さうべきか、戦災都市に見る多くの現狀であつたが、特に富山市において深く印象を受けたのは、多くの明晰なる実力を発揮して面目を高めたことは本県参加者一同の肩を広くした感じがしました。」

全真軌に公民館の重要な役割を生活にのほほしいか、思われ社会教育の重要性等に対する論。これは全国的な問題であり政府に、又社会において何か施策がなす、真剣に議題を論究して其責任を重んじた事は大会の美しき幸で、有終の美を結んだことは欣快に堪へませんでした。

立派だった公會堂

見附市 嘱託 館長 吉武 義衛

昨年第一回全国大会の日光会場は、たゞ大きいばかりで、内部はお粗末な会場であつたが、さうは戦災でいたためつけられた復興郡としての富山市が、復興の中心は先ず社会教育施設なりとして苦しい中から億数千万円を投じて設立した公民館は、実に立派なものであつた。

私は一風異つた点から感想を述べたい、それは戦争の悲劇ともいふべきであつた。二日目の分科会の都市部会。因のためか、大会場の二ギヤカギは更になし。

意見を聞く事が收穫

見附市 中央運営委員 斎藤 広一

私の分担任「公民館における政治教育について」の議題にて、種々大議論を致しましたが、仲々うように進行せず、結論的に思うようにならぬが、社会(母世)なうと思ひました。しかし本大会に参加して広く意見を聞き、何よりの大收穫と思ひました。

復讐途上の故が落着かぬサバサバした空気の中心を求めて行くうとする姿が何か不安に感じられ、北陸の新興都市的の歩を進めていた事を押見させていたました。

山麓の大いき善慶には移れ入りました。富山公會堂の大建築は一寸新潟県では見られぬ派手な建築です。その都市役所、銀行等々、

隨想



「話をさく」

松本十三雄

「世のオヤジ共が若い者の話をは一体何であらう」といわれる者

青年問題があるのではなからうか 青年達は親身になつて話をきいて

「前の方」にいる若い人の意見は大へん参考になるが、そんなむずかしいことは考えないであらう

「屋敷とは一体なんだろう。批判するためにはその批判のために

七時間余りも煙突のある乗り物に「古市屋」と読むのだと聞か

大会漫筆

関根敏夫

「毎日、は。きりしない目が続きます。こつこつと天気が続くと、体の調子までハツキリしないものです。」

はなく、國民は直接國家權力にながっているという意識を地域と

一風田浴びて夕飯を食べて居るところへ、大会運営委員会は明

何と言つても本大会のヤマは町村合併と公民館の問題で、実例の

希望は、吾々が發揮した愛力が富山の靈氣妙薬の効果を促進して

今年も恒例の行事が終つてヤレヤレという所です。

おち穂

毎日、は。きりしない目が続きます。こつこつと天気が続くと、体の調子までハツキリしないものです。」

益々県下に増加する

設置超短波受信機数

遅れをとらず

あなたの公民館でも

お備え下さい。



沖電気工業株式会社新潟出張所 新潟市上大川前通り九番町 電話(新潟)9321・7459番

